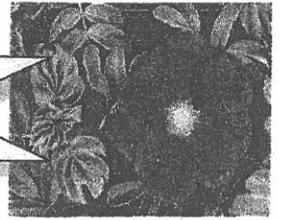




ようこそ! 「はまなす」へ



KHJ親の会・北海道「はまなす」

5月になっても寒い日が続き、道東では降雪にみまわれ、桜の開花も大幅に遅れ、畑の作物等の心配も出ていましたが、少しほっとするお知らせを……

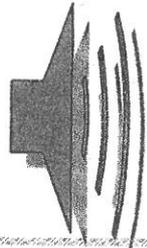
厚生労働省は2013年度から、ひきこもりの当事者やその家族を支援する「ひきこもりサポーター」を養成し、派遣する事業を、7億円を計上して実施すると公表しました。(KHJ本部会報「旅立ち」・北海道新聞5月20日付記事参照)

「ひきこもりサポーター」「訪問サポーター養成」活動はKHJ本部の故奥山理事長が提起し、長年、国や自治体に要請しながら、独自に「訪問サポーター養成講座」を開催してきた大きな成果として、ひきこもり当事者や家族への支援が国の制度として始まる事は、親の会にとっても吉報です。

今年の4月から正式に「ひきこもり」外来・「ひきこもり」デイケアを開設した ころのりカバリー総合支援センター・北海道ひきこもり成年相談センターの見学を、「はまなす」の会員7名でさせていただきました。ころのりカバリー総合支援センターは北海道と札幌市の出資そして市民の寄付で平成元年に設立された、精神科リハビリテーションを行う通所施設です。平成21年7月からひきこもり相談事業を開始し、平成24年度は600件近い相談があったとの事でした。ひきこもり相談の中からデイケアに通うようになった当事者も出てきているそうです。デイケアの定員は70名で、通所の日程は個別に設定して、個別の対応、全体・グループ・クラブでの活動があり、無理をさせずに疲れたら自分の判断で休むようベットの部屋もあり、体育館や木工室・陶芸室・茶室・喫茶コーナー等々もあり、いろいろな事を経験できるようになっています。当事者や親、どちらの相談にもものってもらえますので、気軽に相談に行けると感じました。

来月は札幌なかまの杜クリニックの紹介をします。

… 北郷 …



次回月例会のご案内

- ・ 日 時 : 平成25年6月22日(土曜日)午後1時30分～
- ・ 会 場 : 「かでの2・7」 10階 1050会議室
- ・ 参加費 : 会員300円(1家族)・非会員 500円
- ・ 若者が集う部屋「すなはま」 : 3階 320会議室(参加費:無料)



☆1月以降の例会開催日→7月27日[510会議室]:8月24日[510会議室]

§「すなはま」の部屋 →7月27日[320会議室]:8月24日[320会議室]

◆ひきこもり関連情報

◎ころのりカバリー総合支援センター・北海道ひきこもり成年相談センター

平成25年年度「ひきこもり」支援機関関係職員等研修会(インターネットによる生中継)

テーマ:「ひきこもり」支援について考える

日 時:平成25年6月12日(水)14時～15時

講 師:同センター 理事長 阿部 幸弘 氏

NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

理事長 田中 敦 氏

(別紙参照)

◆「はまなす」からのお知らせ

先月の例会で、温泉での宿泊交流会を計画したいと提案しましたが、保養所の空き日がなく、かなり延期をして、10月26日(土)の例会終了後にする事にしました。

定山溪で1泊2食付4800円ですので、予定に入れておいて下さい。

☎ <http://hokkaido-hamahasu.com/>

25・5・25(Ⅱ-22号)